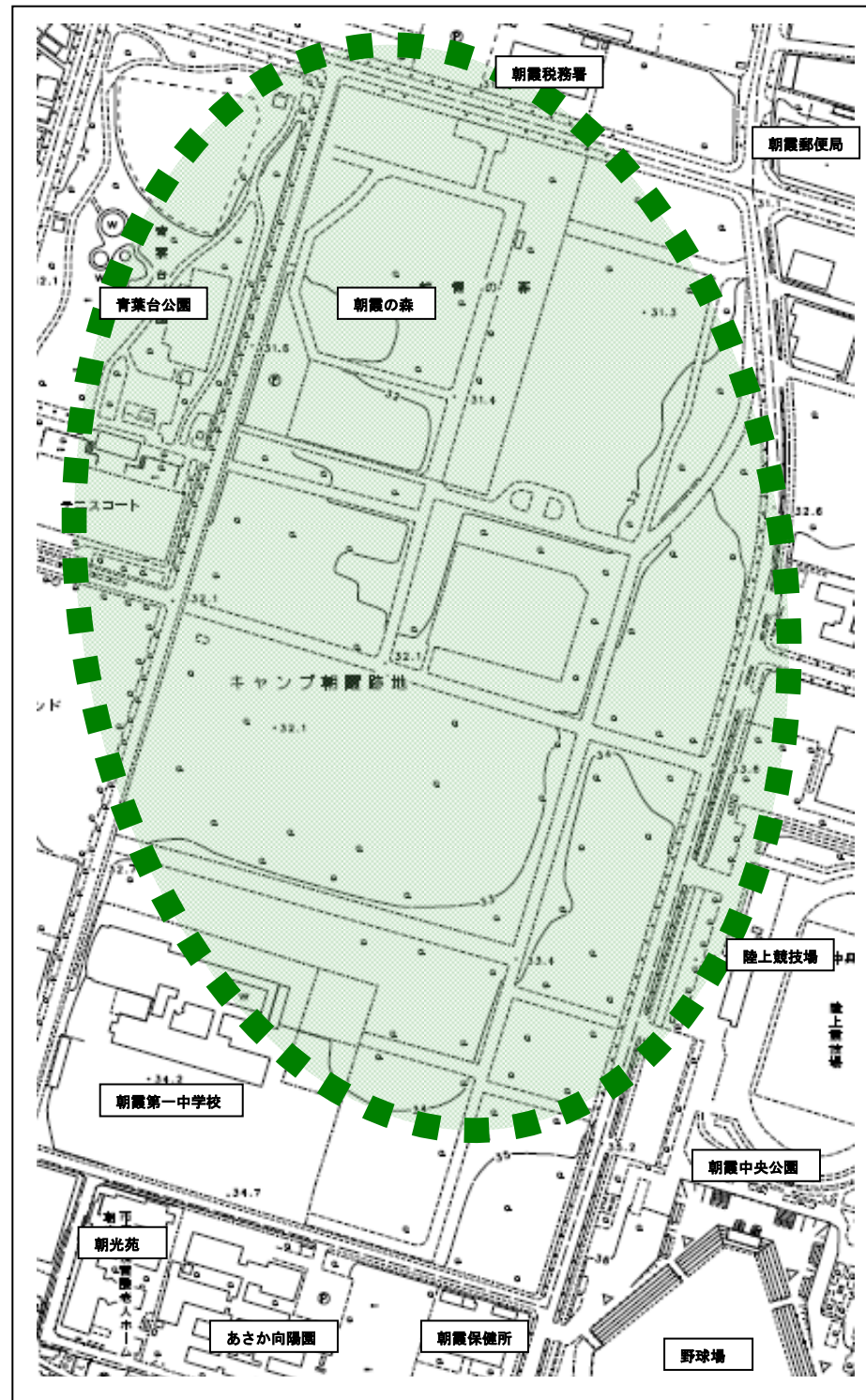


1. みどりの拠点エリア

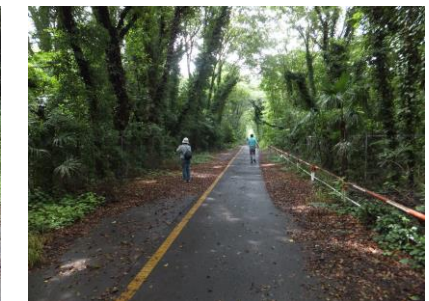
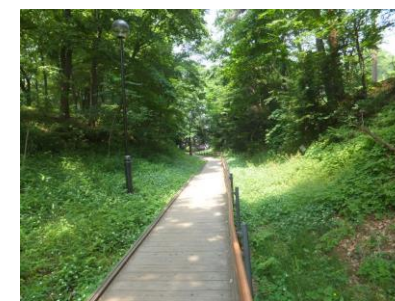
○配置イメージ

[※（１）～（５）についてはエリア内のどこに位置するか等の詳細については対象としない。]



(1) モリの形態

○エリアイメージ



○活用イメージ

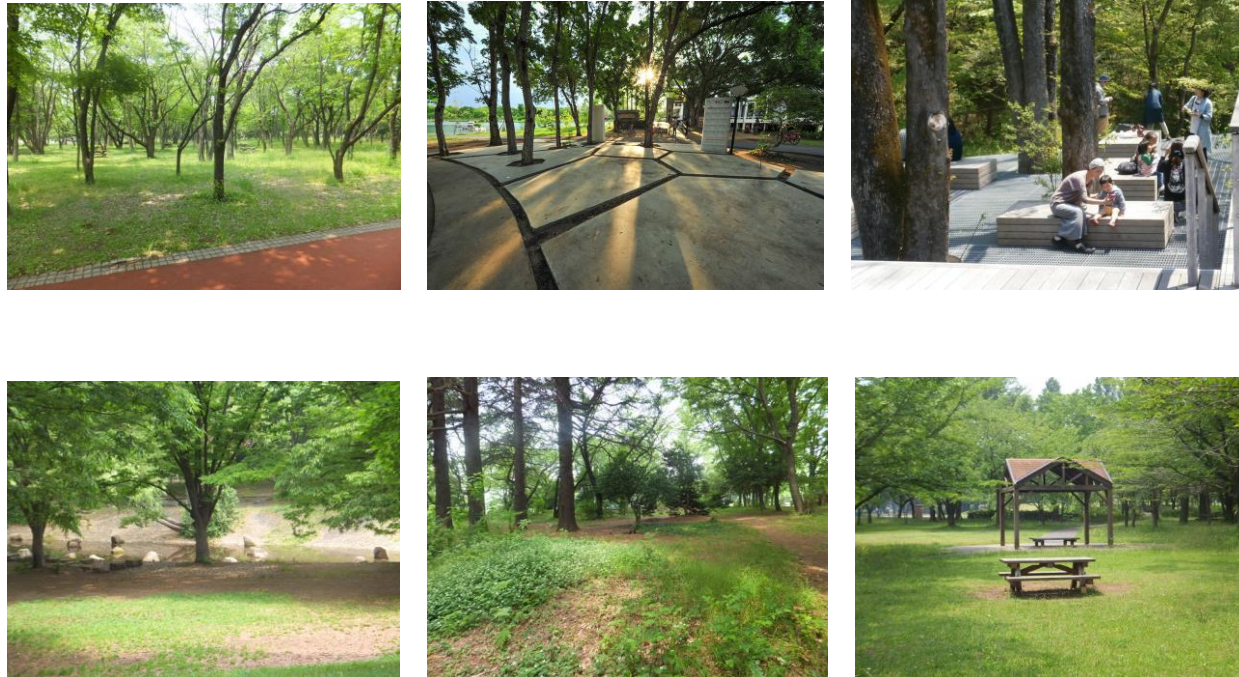
- ・生き物の生息エリア、多様な動植物を観察する場所
- ・将来的には明治神宮のような極相林をめざす
- ・森林浴ができる

○基本理念・基本方針の具体例

- ・基本方針 1 シンボル（広大な自然）、担うべき機能（散策、学び）
まちの中心（散策）
- ・基本方針 2 次の世代に引き継ぐ（生きた自然）、
豊かな地域資源（必要最低限しか手を加えない自然）
基地跡地の規模（遠足、散策）
- ・基本方針 3 周辺施設の利用・活動（課外授業、散歩）
- ・基本方針 4 市民および市域外からの利用（魅力のある場所、観光名所）
コスト縮減（ボランティアによる維持管理）

(2) サトの形態

○エリアイメージ



○活用イメージ

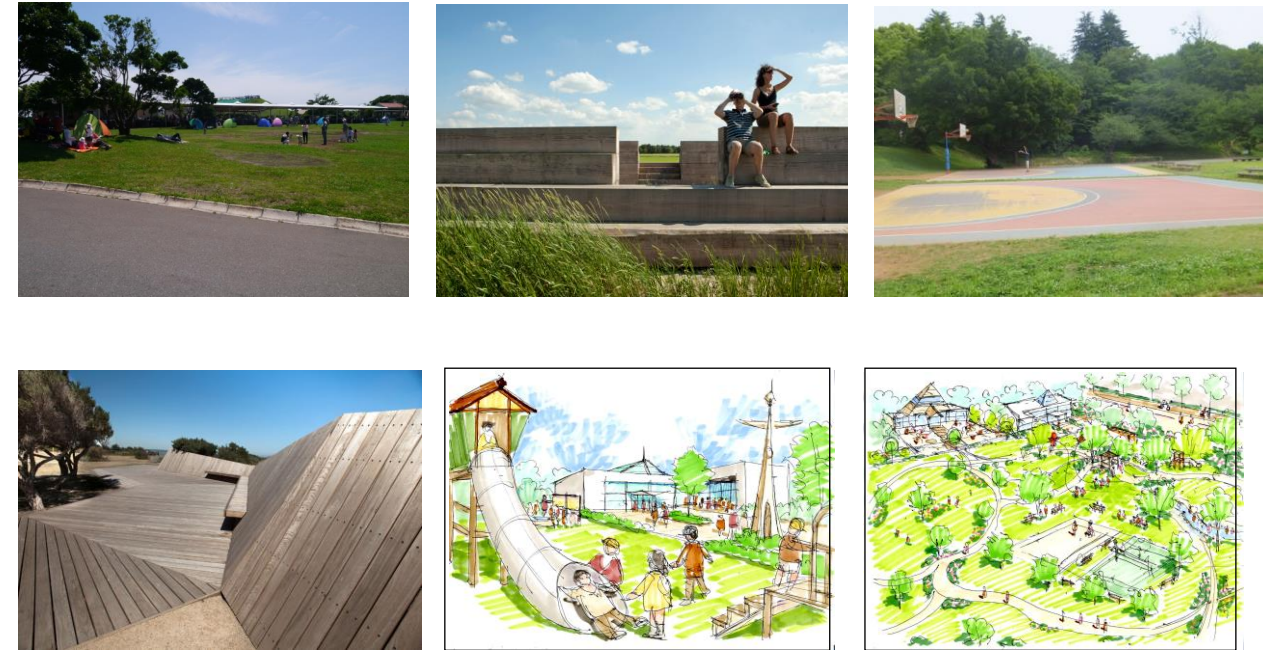
- ・木漏れ日の落ちる林の中でベンチに腰掛けて読書ができる
- ・訪れる人々が散歩をしてくつろぐ
- ・木々や地面を使って、子供が主体的に遊びを作る [例：朝霞の森]
- ・自然を活かしたアスレチック
- ・炭焼きなど季節に応じた活動やイベントを行う

○基本理念・基本方針の具体例

- ・基本方針1 シンボル（広大な自然、学習、活動）、
担うべき機能（学び、創作）、 まちの中心（散策）
- ・基本方針2 豊かな地域資源（必要最低限しか手を加えない自然、学び）
基地跡地の規模（ピクニック、遠足、散策）
- ・基本方針3 周辺施設の利用・活動（課外授業、散歩）
- ・基本方針4 市民および市域外からの利用（魅力のある場所、観光名所）
コスト削減（ボランティアによる維持管理）

(3) クサの形態

○エリアイメージ



○活用イメージ

- ・キャッチボールなどボールを使う遊び
- ・自転車の練習ができる
- ・パフォーマンスができる
- ・ドッグラン
- ・絵を描く、写真撮影
- ・お弁当を持ってピクニック
- ・花火を打ち上げる空間
- ・バーベキューができる
- ・防災機能を有した公園（他の施設との連携）
- ・健康遊具等の設置

○基本理念・基本方針の具体例

- ・基本方針1 シンボル（広大な自然、防災、施設連携、活動、創作、遊び）
担うべき機能（遊び、避難場所、防災公園、ドッグラン）
- ・基本方針2 基地跡地の規模（ピクニック、遠足、散策、イベント、フェス）
- ・基本方針3 周辺施設とのつながり（周辺施設の前庭として利用、課外授業）
休憩所（歴史の展示など）
- ・基本方針4 市民および市域外からの利用（魅力のある場所、憩いの場、観光名所）
価値のある空間（新たな出会いの場）
民間資金等の導入（文化施設、テーマパーク）
収益を生む新たな施設等（カフェ、レストラン、休憩所、イベントの開催）
コスト削減（ボランティアによる維持管理、民間活力による整備）

(4) 収益施設等

○エリアイメージ



○活用イメージ

- ・気軽に休息のために立ち寄れるオープンカフェ（＝基地跡地の維持管理費の創出）
- ・野外コンサート
- ・ビジターセンター、管理棟

○基本理念・基本方針の具体例

- ・基本方針1 シンボル（集客）、 担うべき機能（集客、ふれあい、交流、収益）
まちの中心（集客、収益活動）
- ・基本方針2 休憩所（歴史の展示など、集客）
- ・基本方針3 周辺施設とのつながり（収益、集客）
- ・基本方針4 市民および市域外からの利用（魅力のある場所、憩いの場、観光名所）
民間資金等の導入（文化施設、テーマパーク）
収益を生む新たな施設等（カフェ、レストラン、休憩所、イベントの開催）
コスト削減（民間活力による整備）

<参考> その他の公園利用の事例

○活用事例

レストラン、デイキャンプ場、大型休憩所、美術館や博物館等の文化施設など

○事例写真

レストラン



レストラン



レストラン



デイキャンプ場



ドッグラン



カフェ



大型休憩場



美術館

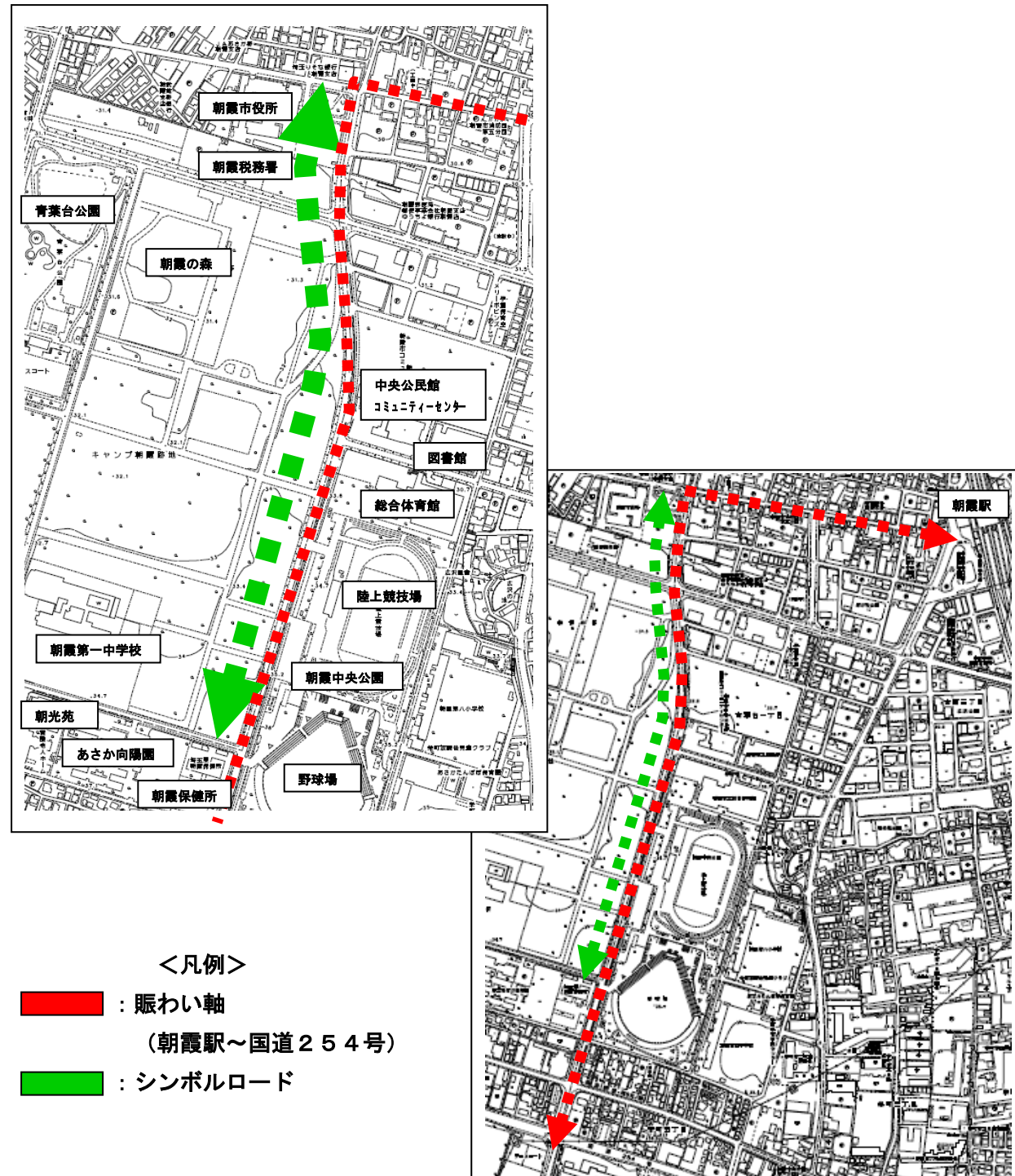


野外ステージ



2. シンボルロードエリア（賑わい軸）

○配置イメージ



○活用イメージ

- ・彩夏祭のステージ、観客席
- ・オープンカフェ
- ・フリーマーケットや祭事
- ・パフォーマンス
- ・健康遊具などを設置
- ・先行して着手、何段階かに分けて整備を行う（歩行者・自転車の通行空間、イベント空間等）

○エリアイメージ

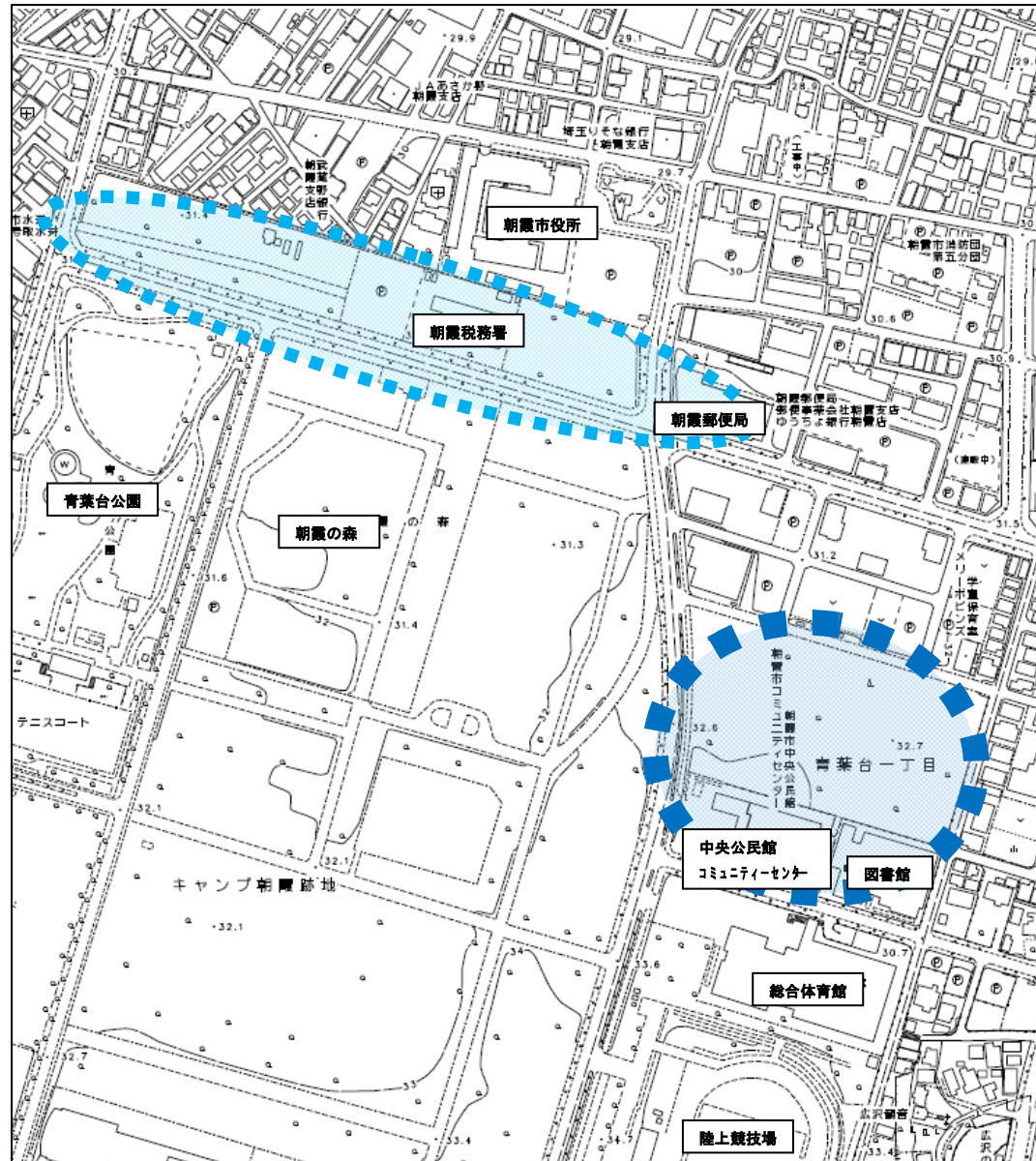


○基本理念・基本方針の具体例

- ・基本方針 1 シンボル（広幅員の道路、自然）、
担うべき機能（集客、ふれあい、交流、収益、防災）
- ・基本方針 2 次の世代に引き継ぐ（市民祭りでの利用）、 豊かな地域資源（活動できる空間）
- ・基本方針 3 周辺施設の利用・活動（自転車道路の整備、連絡路）
- ・基本方針 4 収益性（収益施設、イベント）、 コスト縮減（ボランティア）

3. 市民サービスの拠点エリア

○配置イメージ



○活用イメージ

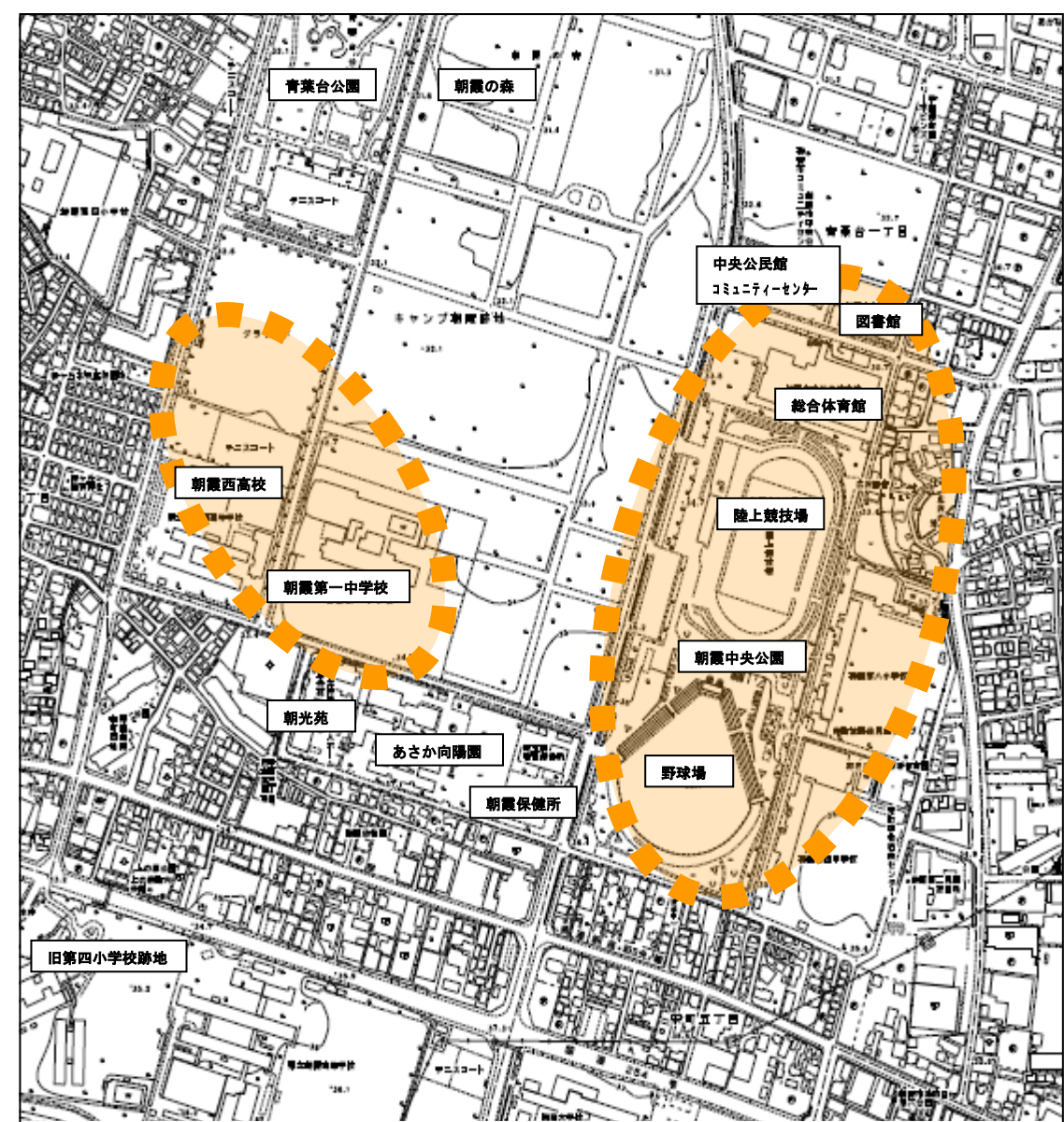
- ・市民会館、図書館、公民館、市庁舎を一体化した文化活動の拠点として活用できる行政施設。
- ・周りの公園は、施設の前庭として連携をもたせる（例：図書館で借りた本を公園で読む等）。
- ・税務署、郵便局などを集約して落ち着いた街並みを形成。

○基本理念・基本方針の具体例

- ・基本方針1 担うべき機能（文化活動、鑑賞、行政サービス）
- ・基本方針2 豊かな地域資源（前庭的な緑の空間）
- ・基本方針3 周辺施設との連携（複合施設、行政施設の一体化、）
- ・基本方針4 価値のある空間（文化的利用、一体利用による手続きの簡略化）

4. 文化・教育エリア

○配置イメージ



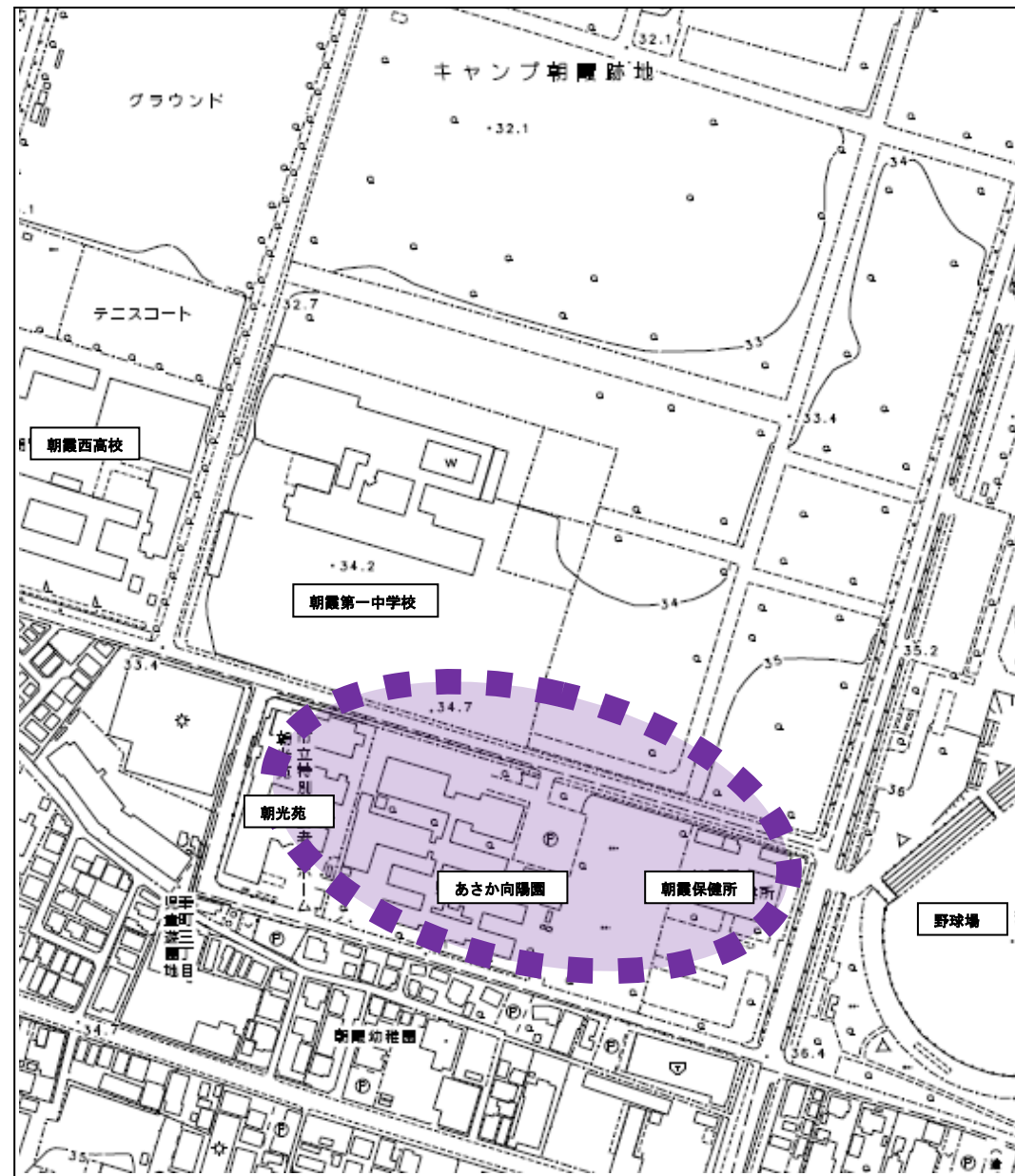
○活用イメージ

- ・中央公園と広沢の池を一体で考え、文化財を生かした歴史の伝達と、水と緑豊かな場所とする。
- ・学校が朝霞の森を前庭（基地の自然を教材）として活用する。
- ・基地跡地の公園を起点として周辺の公共施設等と有機的な連携を図る。

○基本理念・基本方針の具体例

- ・基本方針1 担うべき機能（文化活動、学校）
- ・基本方針2 次の世代に引き継ぐ（学習の場、遠足、課外授業）
- ・基本方針3 周辺施設との連携（緑陰図書館、学び）
- ・基本方針4 コスト削減（ボランティア）

○配置イメージ



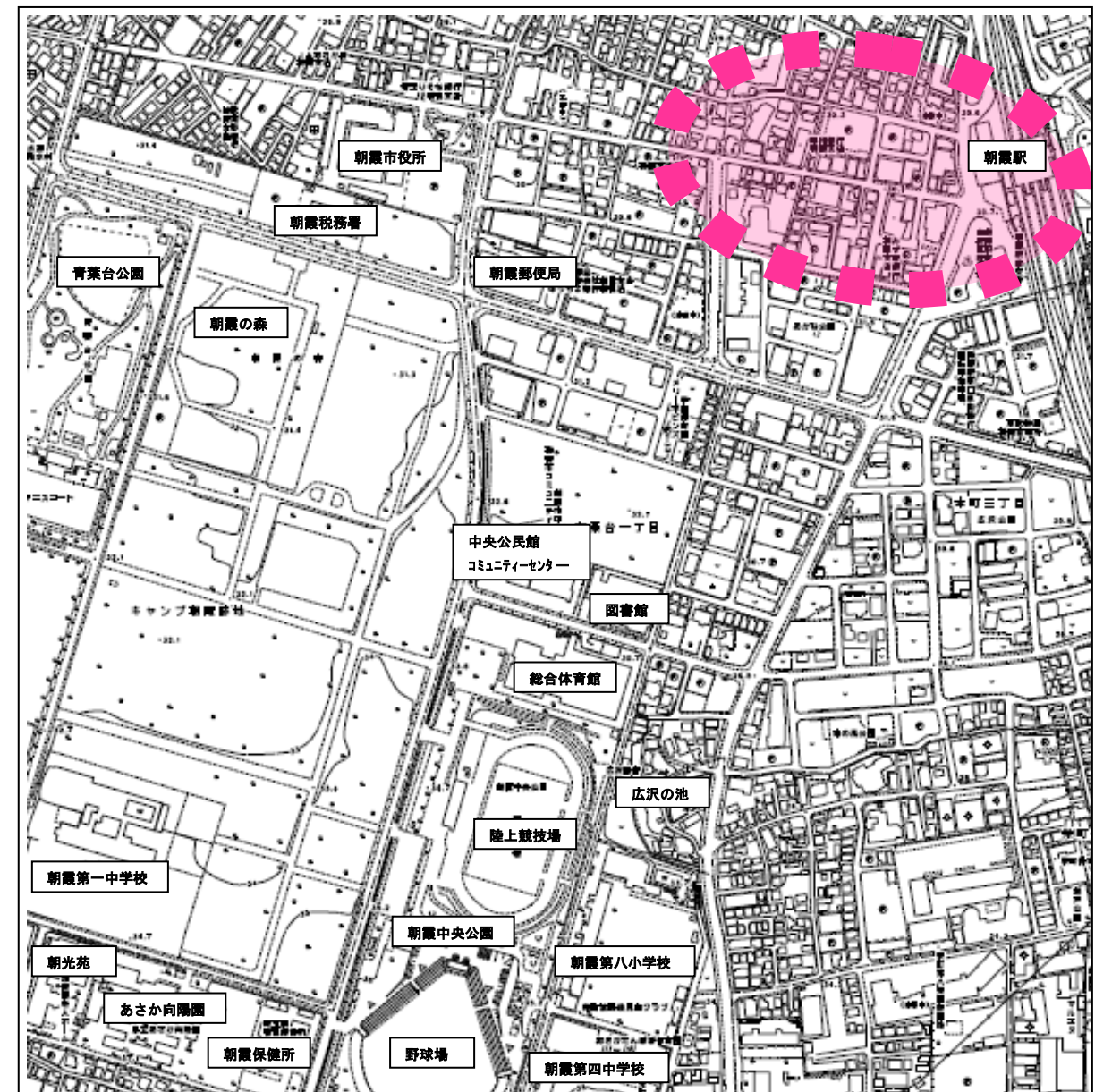
○活用イメージ

- ・全面の公園を前庭として位置づけて連携を図り、散歩したり、健康遊具で体を動かしたりする。
- ・周辺の学校等と交流を図り、お年寄りと子供達でコミュニケーションが取れる。

○基本理念・基本方針の具体例

- ・基本方針 1 担うべき機能（福祉、保健）
- ・基本方針 3 周辺施設との連携（前庭的な公園で運動、活動）

○配置イメージ



○活用イメージ

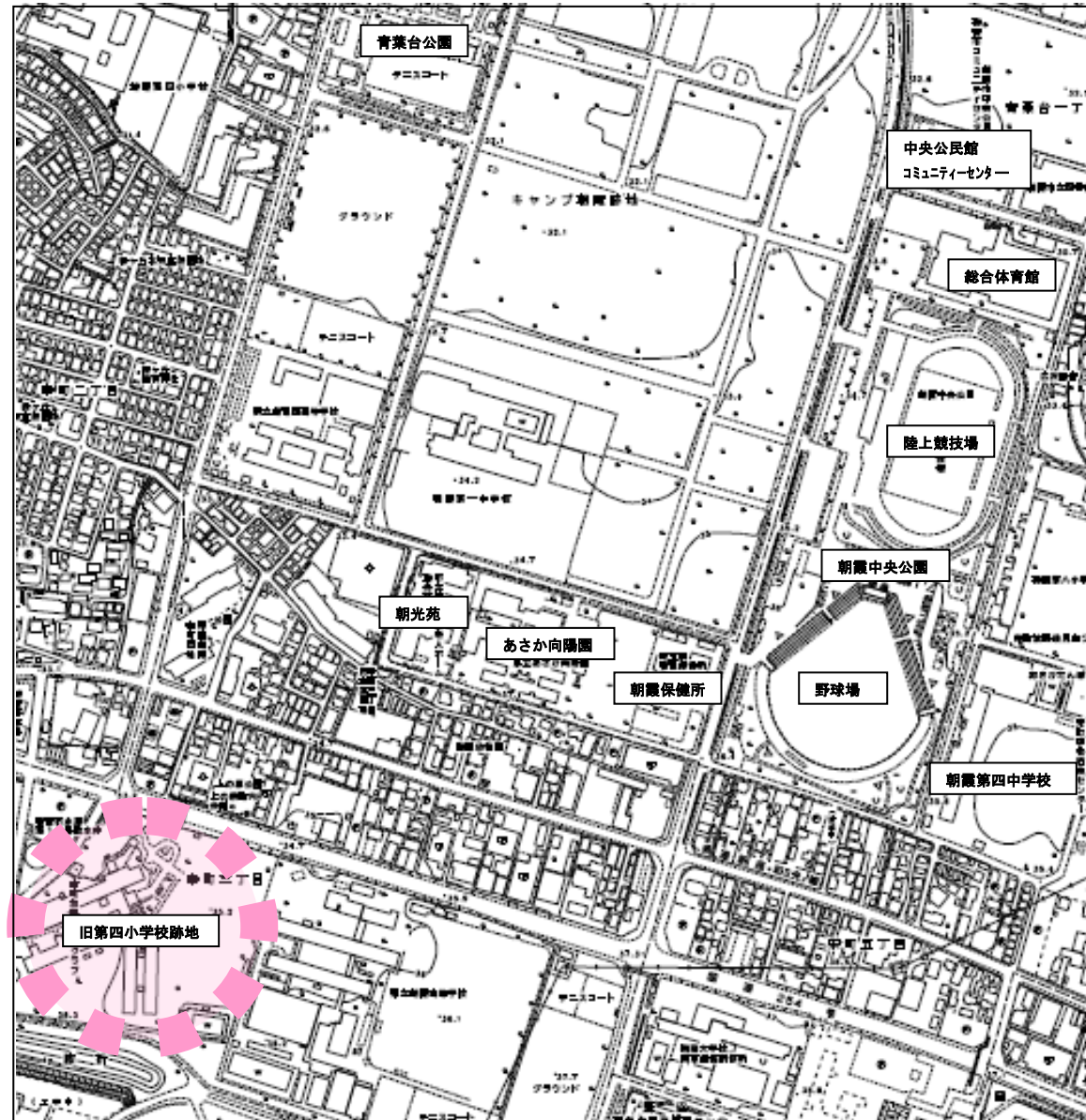
- ・ 鉄道の利便性を生かした本市の中心的な地区として、また、地域生活の玄関口としての機能強化や商業施設等の立地誘導を図る。
- ・ 市域外から基地跡地の利用者と呼ぶ玄関口。キャンプ朝霞跡地利用や既存施設との連携による魅力ある市の中心ゾーンを形成。

○基本理念・基本方針の具体例

- ・基本方針 1 まちの中心（新施設、賑わい、集客）
- ・基本方針 3 行政政策との有機的な結合（賑わい、活性化）
- ・基本方針 4 市域外からの利用（集客、賑わい）、 都市経営・収益性（商業施設）

7. 新たなまちの拠点エリア

○配置イメージ



○活用イメージ

- ・約 30,000 ㎡の大規模跡地である。国道 254 号（川越街道）の沿道に立地しているため、商業系ゾーン（住居系ゾーンから商業系ゾーンに変更予定）に接するエリアとしての立地特性を活かした土地利用が期待できる
- ・定期借地などで民間活用を図り、そこから得られる借地料、税収などの一部を基地跡地の基金として積み立てる。
- ・仮に民間の店舗等の出店がある場合、その利用者が足を延ばして基地跡地の公園や、カフェ等を利用する。
- ・朝霞駅から基地跡地に向けたにぎわいと活力の軸をここまで延ばすことで、朝霞駅と旧第 4 小学校跡地を起点とし、基地跡地を中心とした回遊の動線ができる。

○基本理念・基本方針の具体例

- ・基本方針 1 まちの中心（新施設、賑わい、集客）
- ・基本方針 3 行政政策との有機的な結合（賑わい、活性化）
- ・基本方針 4 市域外からの利用（集客、賑わい）、都市経営・収益性（商業施設）